



地震イツモマニュアル

地震イツモプロジェクト編/ポプラ社

近年、大きな地震が各地で頻発しています。日本に暮らすということは、地震と一緒に生きていくこと。まず、一つだけでも始めてみませんか？自分と大切な人を守るために。「モシモ」ではなく、「イツモ」出来ることが詰まった本当に役立つ防災マニュアル。



コンビニ人間

村田沙耶香/文芸春秋

36歳未婚女子である主人公の恵子。大学卒業後は就職せず、コンビニのバイトは18年目。日々食べているのはコンビニ食。夢の中でもレジを打っている。ある日、婚活目的の男性が恵子の前に現れ「コンビニの生き方は恥ずかしい」と突き尽けられる・・・。

新刊図書 11月

- すべての疲労は脳が原因/梶本修身
- 天下人の茶/伊東潤 ○コンビニ人間/村田沙耶香
- 家康、江戸を建てる/門井慶喜
- ねないこはわたし/せなけいこ
- ひとりを怖れない/矢作直樹
- やめてみた/わたなべぼん ○ジニのパズル/崔実
- あしたの君へ/柚月裕子 ○浅田次郎/帰郷
- ベターッと開脚できるようになる方法/Eiko
- シルバー川柳/みやぎシルバーネット
- 言えないと恥ずかしい敬語/日本語倶楽部編
- 地震イツモマニュアル/地震イツモプロジェクト編
- 美しい距離/山崎ナオコ

ぶんげい

金山杉俳句会報 第三九七回

駒下駄の音からからと夜の秋
筆置きて心定まる吾亦紅
初秋の風が背を押す丸木橋
柚子の香や玩具の浮ぶ終ひ風呂
抽斗に花梨ころがり昭和の香
湯の宿や窓辺で揺れる芒の穂

セイ子
サダエ
敏子
恵美子
よし子
順子

かねやま紅風会

紅葉の湯話題はつきぬ同期会
花畑をかき集めてや盆仕度
ひと時を色なき風に身をゆだね
長き夜や硯池の底の見え隠れ
香にむせて紫蘇の実を摘む朝かな
窓越しに二夜の空へ栗供ふ
木犀の匂ひいざなふ朝かな
まどかなる月に託すや子の空路

荒屋 阿部 勝子
菅 越 庄司けみ子
七日町 青柳キエ子
羽場 坂本徳太郎
上 台 阿部 一
七日町 柴田 栖静

森の子ども図書 131 交流サロンポスト内 12:30~17:00



『あたまのうえのかみさま』

(のぶみ/作 サンマーク出版)

アンちゃんはいつも「イヤだイヤだ」ばかり言っているの、ママがこんなことを言いました。「あたまのうえには神様がいるのよ。楽しいっていうと楽しいことを集めてくれるし、イヤだって言うといやなものを集めてくれるのよ。」アンちゃんは神様がいるなんて信じられない。そう思って鏡を見ると、突然神様があらわれました。自分のことを「かみたま」という神様と外へお出かけ。するとたくさんの人に神様がいる！でも神様の言うことを聞かない人には・・・？楽しく笑顔でいた方がいいね！